

令和 8 (2026) 年度 外国語 科 シラバス

科目	英語コミュニケーション I	単位数	4	履修規定	1年 全クラス	必修
教科書	ENRICH LEARNING English Communication I Revised	副教材	ENRICH LEARNING I WORKBOOK / ターゲット1200 / Focus on Listening Pre Standard	担当者	木下	

1. 学習の達成目標

(1) 英語の音声・語彙・表現・文法などの理解を深めるとともに、聞くこと・読むこと・話すこと・書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、状況に応じて適切に活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。【知識・技能】
 (2) 日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して状況に応じて適切に表現したり伝え合ったりする基礎的な力を養う。【思考力・判断力・表現力等】
 (3) 様々な文化に対する理解を深め、主体的に英語を学び、相手にわかりやすい英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。【学びに向かう力・人間性等】

2. 学習方法等(授業担当者からのメッセージ)

○ 予習・授業・復習のサイクルを確立し、学習習慣を身につけること。
 ○ 授業内の活動に主体的・積極的に参加し、人とかかわったり英語を使ったりする機会を大切にすること。
 ○ 計画的に学習に取り組む、課題は必ず提出すること。また、それぞれの目標に向けて、主体的に学ぶ姿勢を身につけること。

3. 学習評価

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現力	主体的に学習に取り組む態度
科目ごとの評価の観点の趣旨	音声・語彙・表現・文法の基礎を理解し、日常的话题から社会的な話題まで英語で聞き、読み、話し、書くための基礎学力がついている。	英文の概要や要点・詳細・話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、身近な話題について自分の意見を適切に表現したり伝え合ったりしている。	異文化理解を深め、主体的に英語を学びながら、相手にわかりやすい英語でコミュニケーションを図ろうとしている。
主な評価方法	・定期考査、実力テスト ・小テスト ・パフォーマンステスト(発表・やりとり・英作文等)	・定期考査、実力テスト ・小テスト ・パフォーマンステスト(発表・やりとり・英作文等)	・授業に取り組む姿勢(ペアワーク・グループワーク・パフォーマンステスト等) ・家庭学習に取り組む姿勢(課題提出・自主学習の状況)

4. 学習および評価計画

※評価の観点: (a) 知識・技能、(b) 思考・判断・表現、(c) 主体的に学習に取り組む態度

月	学習項目	学習内容	評価基準	考查範囲	時数	
前期	4	●辞書の使い方 ●Unit 1: Why do people learn languages?	・品詞や文型も含めた辞書使用 ・人々が外国語を学ぶ理由と、それをいつ、どのように使うのかを理解する。 ・受け身、助動詞、動名詞 ・自分の英語の学習歴、現在の英語の使い方、将来の英語の使い方について伝え合う。	・辞書で意味や品詞を調べている。(a) ・左記文法を含む文を理解している。(a) ・自分の外国語学習について、経験を振り返ったり、意見を整理したりして話している。(a)(b) ・積極的にやり取りを続けようとしている。	4月～6月上旬の学習内容に同じ ●辞書の使い方 ●Unit 1: Why do people learn languages?	28
	5	●Unit 2: What do superstitions mean to you?	・さまざまな国や地域で信じられている迷信やその背景について理解する。 ・助動詞の過去形、助動詞+受け身、関係代名詞	・左記文法を含む文を理解している。(a) ・迷信の構造や効能について理解している。(a)(b) ・事実と憶測の違いに注目して読もうとしている。(c)	●Unit 2: What do superstitions mean to you?	
	6	●Communication Strategies 1 ●Unit 3: How can we promote sustainability?	・議論の始め方、他者への話の振り方 ・上勝町のゼロ・ウェイストの取り組みについて理解する。 ・不定詞、分詞の形容詞用法、現在完了進行形 ・人々がどのようにごみに関する問題に取り組んでいるかを尋ねるEメールを書く。	・議論を開始したり他者に話を振ったりしている。(a)(b) ・左記文法を含む文を理解している。(a) ・フォーマルな問い合わせのEメールの形式で、知りたい内容や考え、気持ちなどを論理性に注意して書いている。(a)(b) ・丁寧な表現で書こうとしている。(c)	●Communication Strategies 1 ●Unit 3: How can we promote sustainability?	
	7	●Active Reading 1 Ocean Plastic	・海洋プラスチック汚染についての説明文 ・科学技術に関する専門的な記述を読む、筆者の主張を読み取る。	・既習事項(語彙・文法)を用いた文を理解している。(a) ・説明文の形式を理解している。(a) ・段落ごとの概要や要点、筆者の主張を的確に捉えている。(a)(b)	●Active Reading 1 Ocean Plastic	
	8	●Unit 4: What can we learn from people in Hawaii?	・ハワイ語やハワイ文化の歴史について理解する。 ・現在完了形の受け身、不定詞の受け身、不定詞の進行形 ・未来に残したい日本や地域の文化を紹介する。	・左記文法を含む文を理解している。(a) ・言語や文化に関して歴史や変遷、重要だと思われる理由などを整理しながら話している。(a)(b) ・要点を整理して伝えようとしている。(c)	●Unit 4: What can we learn from people in Hawaii?	
後期	9	●Communication Strategies 2	・長い沈黙を避けるためのつなぎ言葉	・つなぎ言葉を用いて、意見や考えなどをやり取りを続けている。(a)(b)	9月～11月の学習内容に同じ	40
	10	●Unit 5: How can you engage your audience?	・体験したことを話したり聞いたりするための方法や助言を理解する。 ・過去完了形、SVOC[分詞]、関係副詞how ・どのようにすれば聞き手の興味を引き付けられるかを考え、短い体験談を発表する。	・左記文法を含む文を理解している。(a) ・自分の体験したことについて、出来事や感じたことなどを、順序立てて話している。(a)(b) ・聞き手の興味を引こうとしている。(c)	●Communication Strategies 2 ●Unit 5: How can you engage your audience?	
	11	●Unit 6: What are the qualities of a good leader? ●Communication Strategies 3	・優れたリーダーシップを持つ人物の経歴を知る。 ・分詞構文、関係副詞 ・聞き取ったことをもとに、要点を整理してメモを付けてまとめる ・繰り返しと確認の求め方	・左記文法を含む文を理解している。(a) ・人物の経歴や業績などを整理し、見返したときにわかるようにメモしている。(a)(b) ・情報を取捨選択してメモしようとしている。 ・繰り返しを求めて聞き返したり、わかりやすく言い直して確認を求めたりして、やり取りを続けている。(a)(b)	●Unit 6: What are the qualities of a good leader? ●Communication Strategies 3	
	12	●Unit 7: What is your ideal lifestyle?	・さまざまなライフスタイルや住む場所を選ぶ理由と、それぞれの長所・短所を理解する。 ・原形不定詞、仮定法過去完了、過去完了進行形 ・自分の理想のライフスタイルについて考え、理由とともに書いて伝える。	・左記文法を含む文を理解している。(a) ・序論・本論・結論に必要な要件を踏まえ、論理的に書いている。(a)(b) ・序論・本論・結論に沿って書こうとしている。(c)	●Unit 7: What is your ideal lifestyle?	
	1	●Unit 8: Why do we explore the universe? ●Communication Strategies 4	・各国が宇宙開発を続ける理由と、そのメリット・デメリットを理解する。 ・関係代名詞what、関係代名詞の非制限用法 ・宇宙開発の是非について意見を伝え合う。	・左記文法を含む文を理解している。(a) ・相手の発言を要約したり、補足したり、反論したりしながら、論理的に話し合っている。(a)(b) ・協同的に議論しようとしている。(c)	●Unit 8: Why do we explore the universe? ●Communication Strategies 4	
2	●Active Reading 2: The Gift	・レイ・ブラッドベリによるSF短編 ・物語の書かれた時代背景を踏まえて読む、作者のメッセージを読み取る	・既習事項(語彙・文法)を用いた文を理解している。(a) ・物語文から必要な情報を読み取り、段落ごとの概要や要点を的確に捉えている。	●Active Reading 2: The Gift	44	
3						

令和 8 (2026) 年度 外国語 科 シラバス

科目	論理・表現 I	単位数	2	履修規定	1年 全クラス	必修
教科書	Revised EARTHRISE English Logic and Expression Advanced I	副教材	改訂版 EARTHRISE English Grammar in 26 Stages / Workbook for 改訂版 EARTHRISE English Grammar in 26 Stages / 改訂版 EARTHRISE 総合英語		担当者	木下

1. 学習の達成目標

- (1) 英語の音声・語彙・表現・文法などの理解を深め、その知識を状況に応じて適切に活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。【知識・技能】
 (2) 日常的な話題について、基本的な語句や文を用いて、情報や考えなどをその場で伝え合ったり、相手にわかりやすいように論理の構成や展開を工夫して相手に話したり書いたりすることができるようにする。【思考力・判断力・表現力等】
 (3) 主体的に英語を学び、相手にわかりやすい英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。【学びに向かう力・人間性等】

2. 学習方法等(授業担当者からのメッセージ)

- 予習・授業・復習のサイクルを確立し、英語で表現するための知識・技能を定着させること。
 ○ 学んだことを実際に使って自分の考えを表現できるよう、授業内の活動や課題に主体的・積極的に取り組むこと。
 ○ 計画的に学習に取り組む、課題は必ず提出すること。また、それぞれの目標に向けて、主体的に学ぶ姿勢を身につけること。

3. 学習評価

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現力	主体的に学習に取り組む態度
科目ごとの評価の趣旨	音声・語彙・表現・文法の基礎を理解し、日常的な話題から社会的な話題まで英語で聞き、読み、話し、書くための基礎学力がつけられている。	英文の概要や要点・詳細・話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、身近な話題について自分の意見を適切に表現したり伝え合っている。	異文化理解を深め、主体的に英語を学びながら、相手にわかりやすい英語でコミュニケーションを図ろうとしている。
主な評価方法	・定期考査、実力テスト ・小テスト ・パフォーマンステスト(主として英作文)	・定期考査、実力テスト ・小テスト ・パフォーマンステスト(主として英作文)	・授業に取り組む姿勢(ペアワーク・グループワーク・パフォーマンステスト等) ・家庭学習に取り組む姿勢(課題提出・自主学習の状況)

4. 学習および評価計画

※評価の観点: (a)知識・技能、(b)思考・判断・表現、(c)主体的に学習に取り組む態度

月	学習項目	学習内容	評価基準	考査範囲	時数	
前期	4	●はじめに (26:0) ●Lesson 1 Introduce yourself to your class (26:1-2)	辞書・文法参考書/品詞 紹介/文型	・品詞や文型を調べるために辞書や文法参考書を活用している。(a) ・品詞、文型、時制について理解している。(a) ・与えられた状況で活用できる語彙・文法などを適切に活用している。(a) ・理由を説明したり、過去の経験や未来の計画について聞いたりしながら、やり取りを続けている。(a)(b) ・相づちをうったり、わかりやすく伝える工夫などをして、コミュニケーションをとろうと努力している。(c)	4月～6月上旬の学習内容に同じ ●はじめに ●Lesson 1 Introduce yourself to your class ●Lesson 2 How do you spend your weekends? ●Lesson 3 Where did you go on vacation? ○26 Stages 0～6	14
	5	●Lesson 2 How do you spend your weekends? (26:3-4) ●How to express yourself 1	週末の過ごし方/時制(現在・過去・未来) ペアでやりとりをしてみよう	・品詞や文型を調べるために辞書や文法参考書を活用している。(a) ・品詞、文型、時制について理解している。(a) ・与えられた状況で活用できる語彙・文法などを適切に活用している。(a) ・理由を説明したり、過去の経験や未来の計画について聞いたりしながら、やり取りを続けている。(a)(b) ・相づちをうったり、わかりやすく伝える工夫などをして、コミュニケーションをとろうと努力している。(c)	第1回	
	6	●Lesson 3 Where did you go on vacation? (26:5-6) ●Lesson 4 May I ask you a question? (26:7-8)	旅行/時制(完了形) 案内・助言/助動詞(能力・許可・義務など)	・品詞や文型を調べるために辞書や文法参考書を活用している。(a) ・品詞、文型、時制について理解している。(a) ・与えられた状況で活用できる語彙・文法などを適切に活用している。(a) ・理由を説明したり、過去の経験や未来の計画について聞いたりしながら、やり取りを続けている。(a)(b) ・相づちをうったり、わかりやすく伝える工夫などをして、コミュニケーションをとろうと努力している。(c)		
	7	●Lesson 5 Would you like to come with me? (26:7, 9) ●How to express yourself 2	課外活動・交流/助動詞(依頼・勧誘・推量など) クラスの前で発表しよう	・品詞や文型を調べるために辞書や文法参考書を活用している。(a) ・品詞、文型、時制について理解している。(a) ・与えられた状況で活用できる語彙・文法などを適切に活用している。(a) ・理由を説明したり、過去の経験や未来の計画について聞いたりしながら、やり取りを続けている。(a)(b) ・相づちをうったり、わかりやすく伝える工夫などをして、コミュニケーションをとろうと努力している。(c)	第3回	
	8	●Lesson 6 Something really Japanese (26:10-11)	日本文化/受動態	・品詞や文型を調べるために辞書や文法参考書を活用している。(a) ・品詞、文型、時制について理解している。(a) ・与えられた状況で活用できる語彙・文法などを適切に活用している。(a) ・理由を説明したり、過去の経験や未来の計画について聞いたりしながら、やり取りを続けている。(a)(b) ・相づちをうったり、わかりやすく伝える工夫などをして、コミュニケーションをとろうと努力している。(c)		
	9	●Lesson 7 How are you preparing for your future? (26:12-13) ●Lesson 8 Let's enjoy school life! (26:13-14, EL1)	ボランティア活動・将来/不定詞(名詞用法) 学校生活/不定詞(副詞用法・形容詞用法)	・品詞や文型を調べるために辞書や文法参考書を活用している。(a) ・品詞、文型、時制について理解している。(a) ・与えられた状況で活用できる語彙・文法などを適切に活用している。(a) ・理由を説明したり、過去の経験や未来の計画について聞いたりしながら、やり取りを続けている。(a)(b) ・相づちをうったり、わかりやすく伝える工夫などをして、コミュニケーションをとろうと努力している。(c)	第5回	
後期	10	●Lesson 9 Are you eco-friendly? (26:15-16) ●How to express yourself 3	環境問題/動名詞 英文を書いてみよう	・品詞や文型を調べるために辞書や文法参考書を活用している。(a) ・品詞、文型、時制について理解している。(a) ・与えられた状況で活用できる語彙・文法などを適切に活用している。(a) ・理由を説明したり、過去の経験や未来の計画について聞いたりしながら、やり取りを続けている。(a)(b) ・相づちをうったり、わかりやすく伝える工夫などをして、コミュニケーションをとろうと努力している。(c)		20
	11	●Lesson 10 What sports do you like? (26:17) ●Lesson 11 Do you use digital devices when you're studying? (26:17-19)	スポーツ・健康/分詞(形容詞用法[限定・叙述]、感情を表す) 勉強・デジタル機器/分詞(SVOC、分詞構文)	・品詞や文型を調べるために辞書や文法参考書を活用している。(a) ・品詞、文型、時制について理解している。(a) ・与えられた状況で活用できる語彙・文法などを適切に活用している。(a) ・理由を説明したり、過去の経験や未来の計画について聞いたりしながら、やり取りを続けている。(a)(b) ・相づちをうったり、わかりやすく伝える工夫などをして、コミュニケーションをとろうと努力している。(c)		
	12	●Lesson 12 Recent achievements or advantages that have changed the world (26:20-21) ●How to express yourself 4	科学技術・偉業/関係代名詞 パラグラフライティングの基本を学ぼう	・品詞や文型を調べるために辞書や文法参考書を活用している。(a) ・品詞、文型、時制について理解している。(a) ・与えられた状況で活用できる語彙・文法などを適切に活用している。(a) ・理由を説明したり、過去の経験や未来の計画について聞いたりしながら、やり取りを続けている。(a)(b) ・相づちをうったり、わかりやすく伝える工夫などをして、コミュニケーションをとろうと努力している。(c)	第6回	
	1	●Lesson 13 It's time to celebrate! (26:22, EL2) ●Lesson 14 Various countries around the world (26:23-24, EL3)	文化・歴史/関係副詞 世界の地理・統計/比較	・品詞や文型を調べるために辞書や文法参考書を活用している。(a) ・品詞、文型、時制について理解している。(a) ・与えられた状況で活用できる語彙・文法などを適切に活用している。(a) ・理由を説明したり、過去の経験や未来の計画について聞いたりしながら、やり取りを続けている。(a)(b) ・相づちをうったり、わかりやすく伝える工夫などをして、コミュニケーションをとろうと努力している。(c)		
	2	●Lesson 15 What is important to you in life? (26:25-26) ●How to express yourself 5	人生・思い出/仮定法 書いた文を推敲・校正してみよう	・品詞や文型を調べるために辞書や文法参考書を活用している。(a) ・品詞、文型、時制について理解している。(a) ・与えられた状況で活用できる語彙・文法などを適切に活用している。(a) ・理由を説明したり、過去の経験や未来の計画について聞いたりしながら、やり取りを続けている。(a)(b) ・相づちをうったり、わかりやすく伝える工夫などをして、コミュニケーションをとろうと努力している。(c)		
3	まとめ			12月～2月の学習内容に同じ ●Lesson 12 Recent achievements or advantages that have changed the world ●Lesson 13 It's time to celebrate! ●Lesson 14 Various countries around the world ●Lesson 15 What is important to you in life? ○26 Stages 20～26	22	